

学校名	秩父市立高篠小学校
所在地	秩父市山田2619番地
電話	0494-22-0659

1 本校の概要

明治19年開校の本校は、歴史と伝統ある、地域に根ざした学校であるが、平成22年に新校舎、新体育館が竣工し、23年度は新プールが完成した。

平成22・23年度は、学校の重点目標に読書活動の充実を位置づけ、読書活動を推進している。蔵書率は、平成23年度に100%を達成している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実

(2) 実践の概要

ア 学校の重点目標に位置づけた読書活動

重点目標は、指標と目標値を設定し、学年学級経営案や自己評価シートの目標と連鎖させ達成を目指している。

□平成23年度指標：必読書15冊、自由図書15冊、合計30冊読破

目標値：学級児童数（全員読破）

イ 週4日、始業前10分間の朝読書

本校では、平成15年度から日課表に位置づけ、全校で朝読書に取り組んでいる。



ウ 読書月間での集中した読書活動

読書月間には、「読書の木」の取組や教職員や図書委員による読み聞かせ、「読書賞」の表彰などを行っている。

エ 親子読書の取組

年間3回、親子読書週間を設定し、親子で読書を楽しむ取組を実施している。

オ 秩父市立図書館・移動図書館の活用

月1回の移動図書館の来校を、児童は心待ちにしている。



カ 図書委員会児童による、読書啓発

低学年児童への読み聞かせ、本の貸出し、図書室整備など、自主的に活動している。

キ 学校応援団を活用した読み聞かせ

低学年児童を対象に、地域の方に読み聞かせを行っていただいている。

ク 校内音読発表会の実施

教育週間に音読発表会を実施し、学年毎に詩や短文を暗唱し発表している。

ケ 校長による読み聞かせ

読書月間の朝会時に、教材提示装置を使って行っている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- 必読書15冊、自由図書15冊、合計30冊読破については、全校達成率95.5%であった。
- 朝読書により、読書習慣の形成とともに授業への集中力も高まった。
- 移動図書館の利用などにより、児童の本の選択の幅が広がった。
- 学校応援団や図書委員児童などの読み聞かせでは、児童が目を輝かせて聞き入る姿が見られた。
- 親子読書は、保護者にも好評で、読書の輪が広がっている。

(2) 今後の課題

- 校内音読発表会は、児童の生き生きとした活動が見られたので、更に充実させたい。
- 司書教諭を学級担任である学校図書館教育主任が兼務している。読書活動の充実のため、校内体制を整備したい。